

小さくとも世界にきらりと光を放つ企業を目指して

株式会社 MORESCO

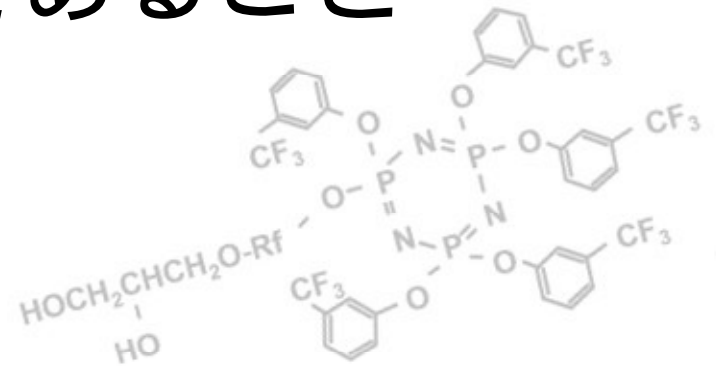
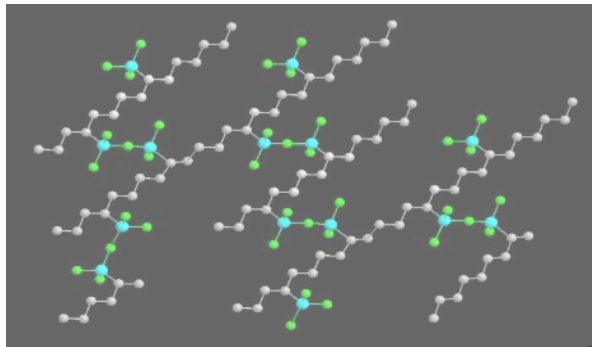


東証第一部 5018 (石油・石炭製品)

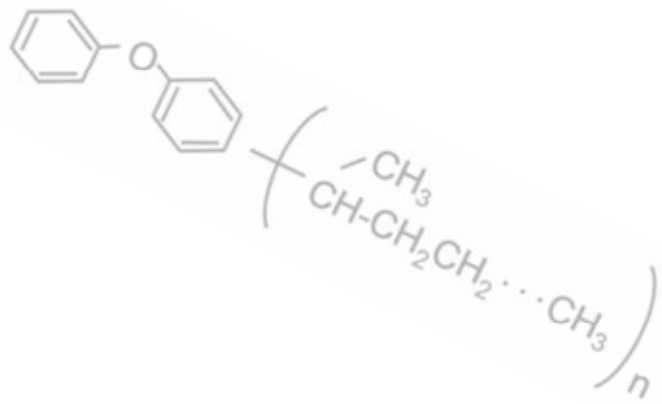
MORESCO

2013年8月

ユニークな企業であること



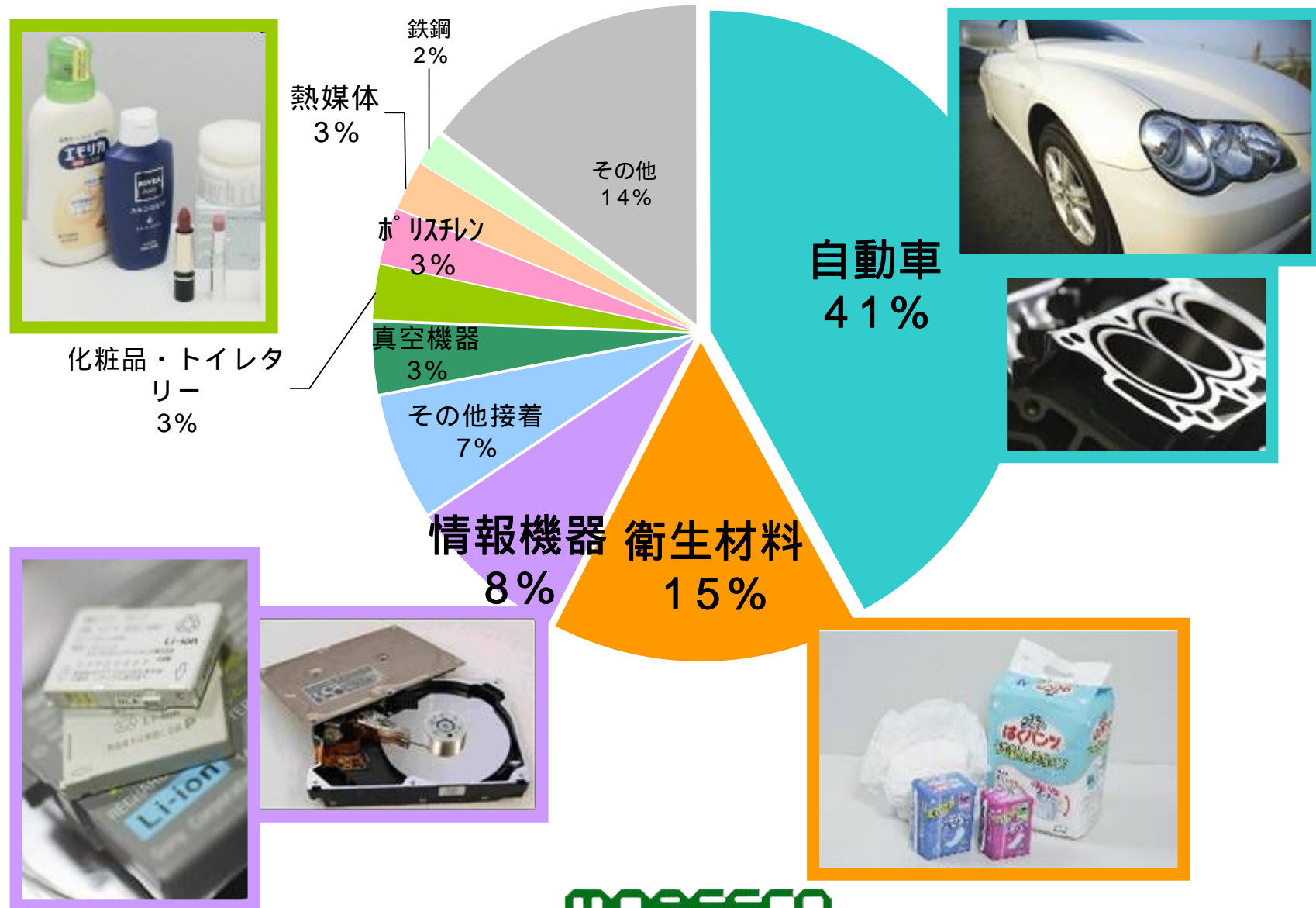
オンリーワンに 挑戦し続けること



会社概要

| | |
|------|---------------------------------------|
| 社名 | 株式会社MORESCO |
| 所在地 | 兵庫県神戸市中央区港島南町5丁目5-3 |
| 設立 | 1958年10月（昭和33年） |
| 代表者 | 代表取締役会長 中野正徳 代表取締役社長 赤田民生 |
| 従業員数 | 276人[単体]、542人[連結] (2013年2月末日) |
| 資本金 | 2,091百万円（2013年8月末日） |
| 事業内容 | 特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売 |
| 売上高 | 19,987百万円（2013年2月期：連結） |
| 経常利益 | 1,169百万円（2013年2月期：連結） |

用途別売上高比率 (2013/2月期連結)



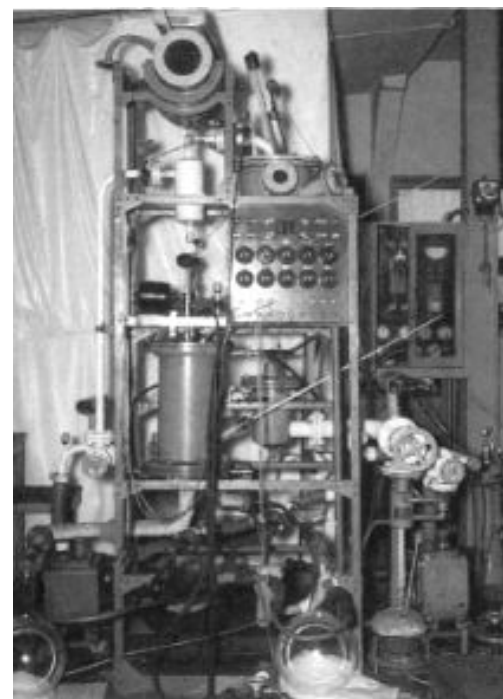
MORESCOの歩み

1958年

松村石油(株)より

研究開発部門が独立し、
(株)松村石油研究所(旧社名)設立

高真空ポンプ油の
製品化に成功

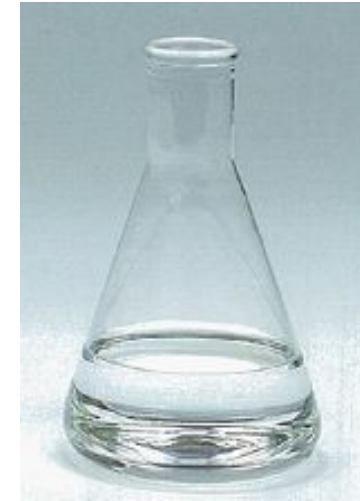


MORESCOの歩み

1961年

国内初、

流動パラフィンの生産開始



MORESCO

MORESCOの歩み

1961年

工場を火災から守る

水-グリコール系作動液を開発



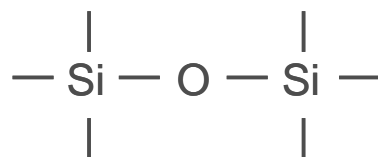
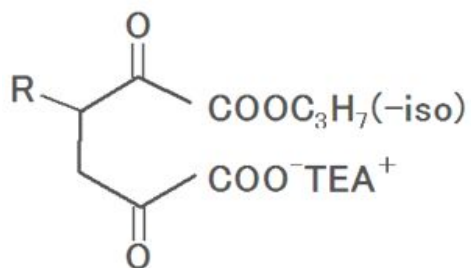
MORESCO

MORESCOの歩み

1972年

自動車部品などの鑄造に欠かせない

水溶性**ダイカスト離型剤**を開発

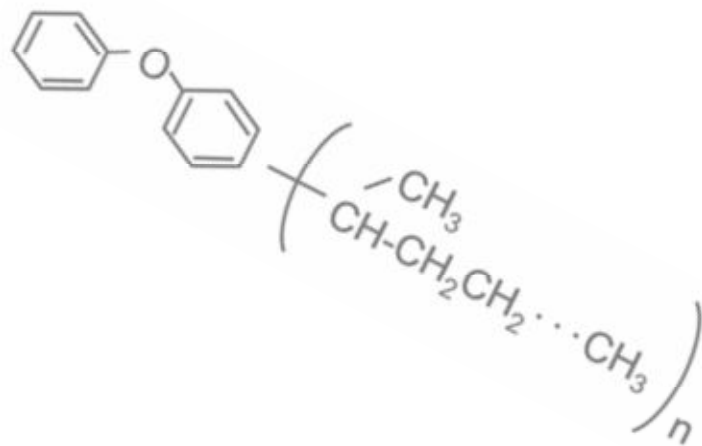


MORESCOの歩み

1972年

高温環境で使用できる

高温用合成潤滑油を開発



MORESCOの歩み

1977年



事業の多角化を目指して

ホットメルト接着剤市場に参入



MORESCO

MORESCOの歩み



1995年

グローバル展開の足がかり

タイに初の海外拠点を設立



MORESCOの歩み

現在

世界市場で**オンリーワン**

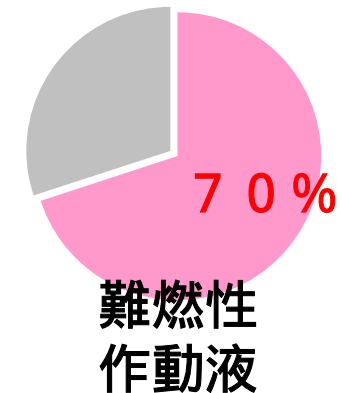
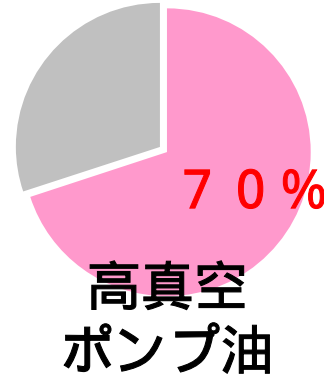
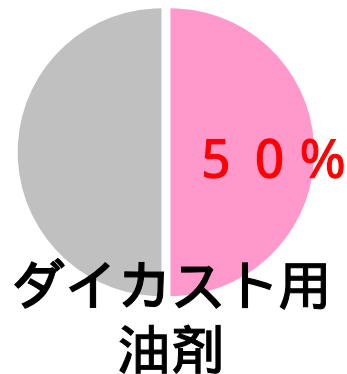
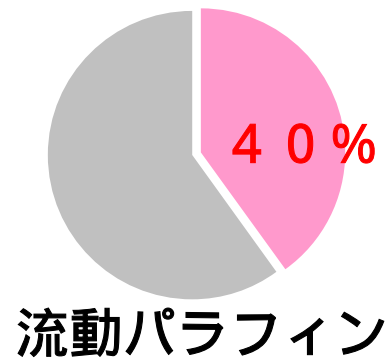


ハードディスク表面潤滑剤

自動車用高温グリース基油



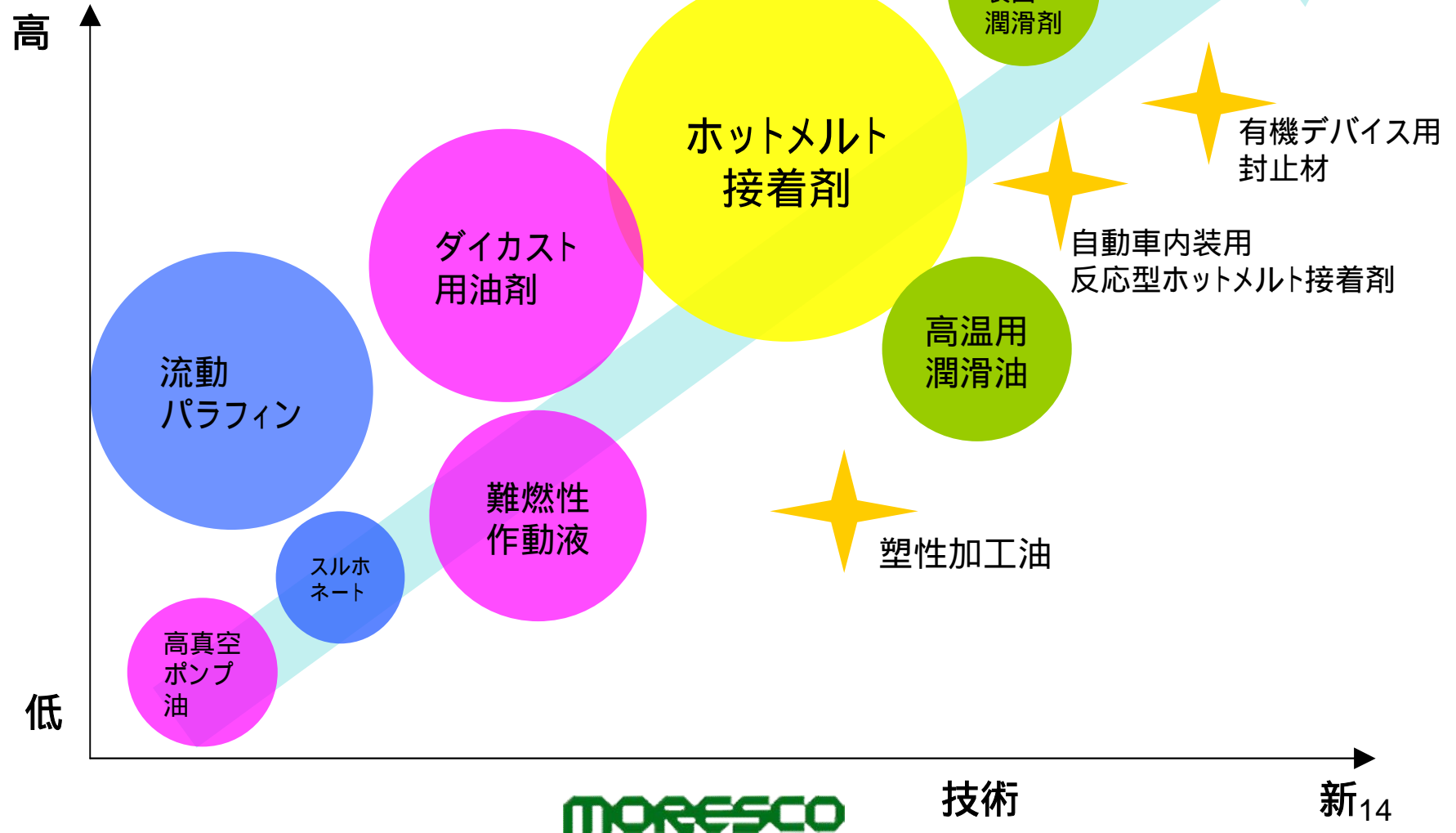
国内市場で**高シェア**獲得



MORESCO

製品ポートフォリオ

国内 × 海外 × 新用途
市場の成長性



新製品開発 < 環境関連分野 >

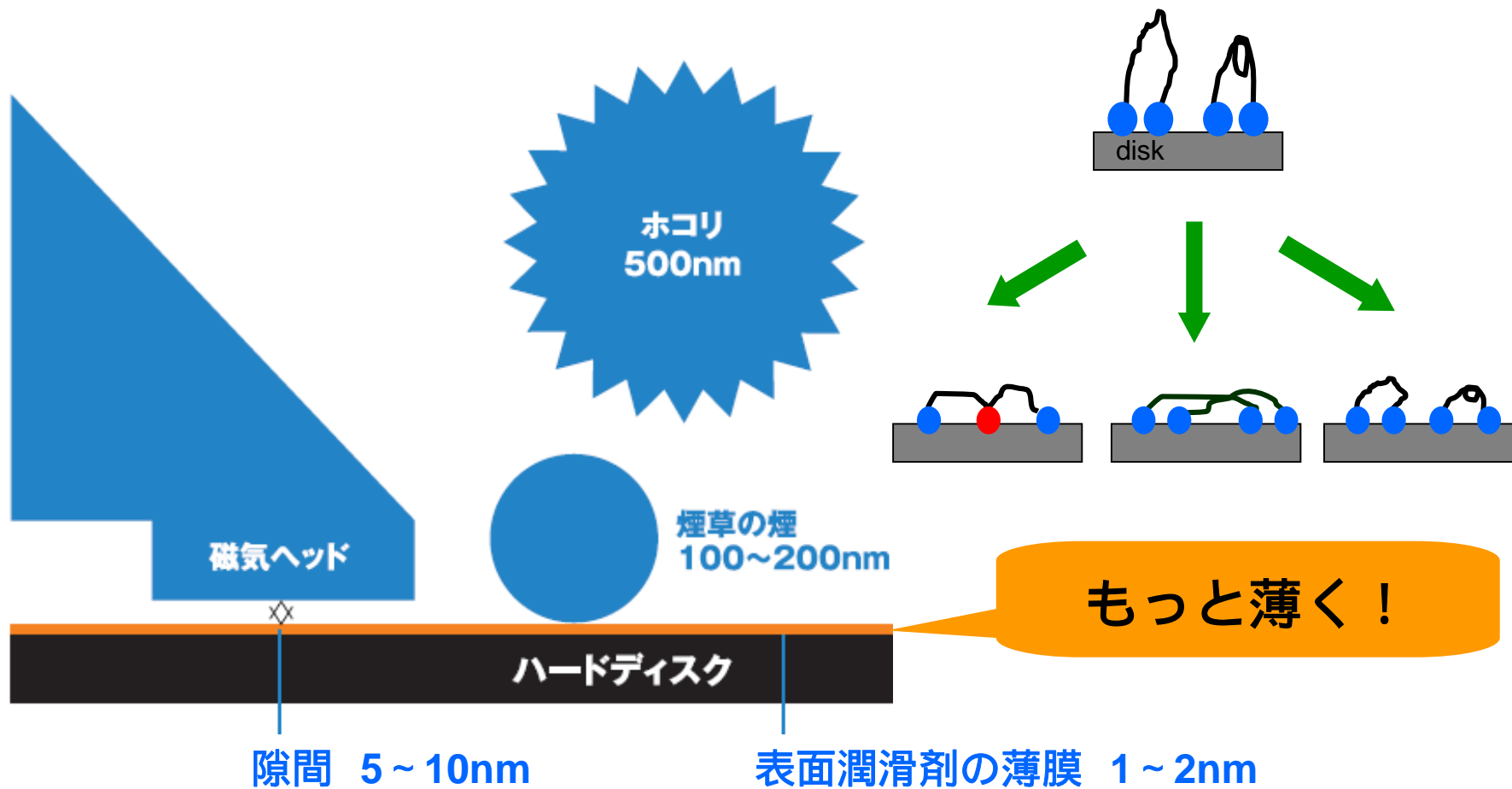
ホットメルト接着剤、
ダイカスト用油剤、切削油剤等

- 有機溶剤を使わない
- 省資源、ゴミゼロ包装
- 省エネルギー
- 水溶性
- 使用量、廃液が少ない



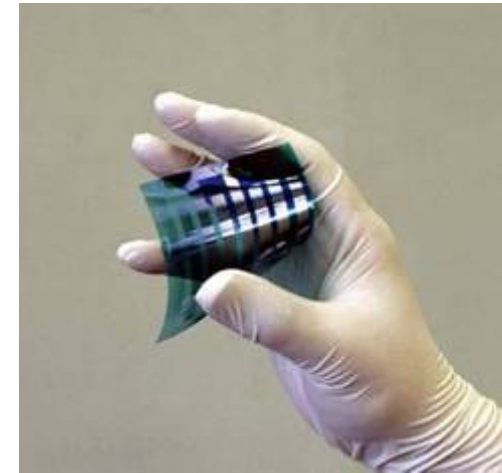
新製品開発 < 情報関連機器分野 >

ハードディスク表面潤滑剤

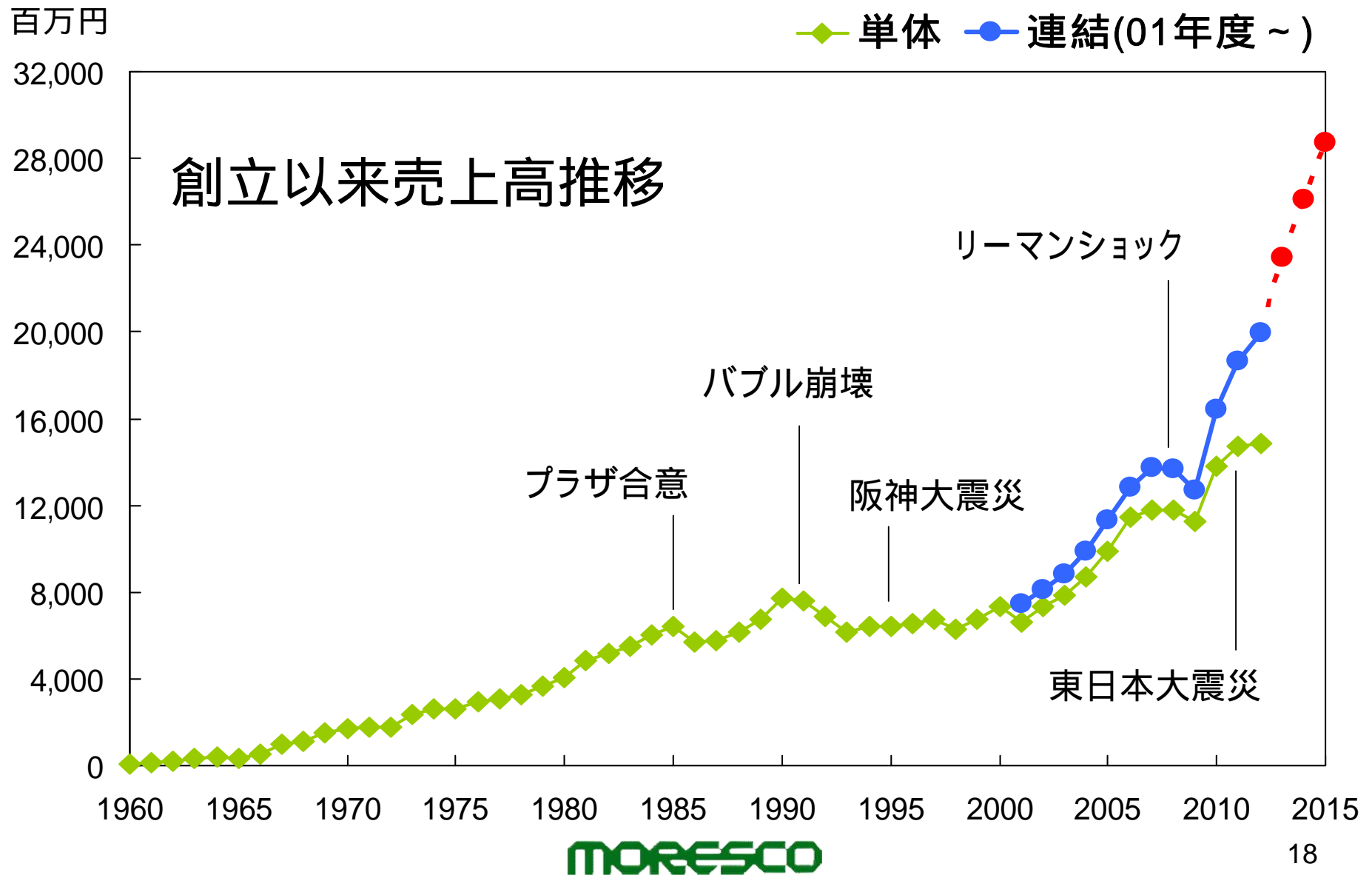


新製品開発 < エネルギーデバイス分野 >

有機デバイス用封止材



MORESCOの歩み



事業領域

「ユーザーのための研究開発」

水と油と高分子を駆使する

境界領域のスペシャリスト

境界領域：モノとモノとが接するところ



MORESCO

3つの強み

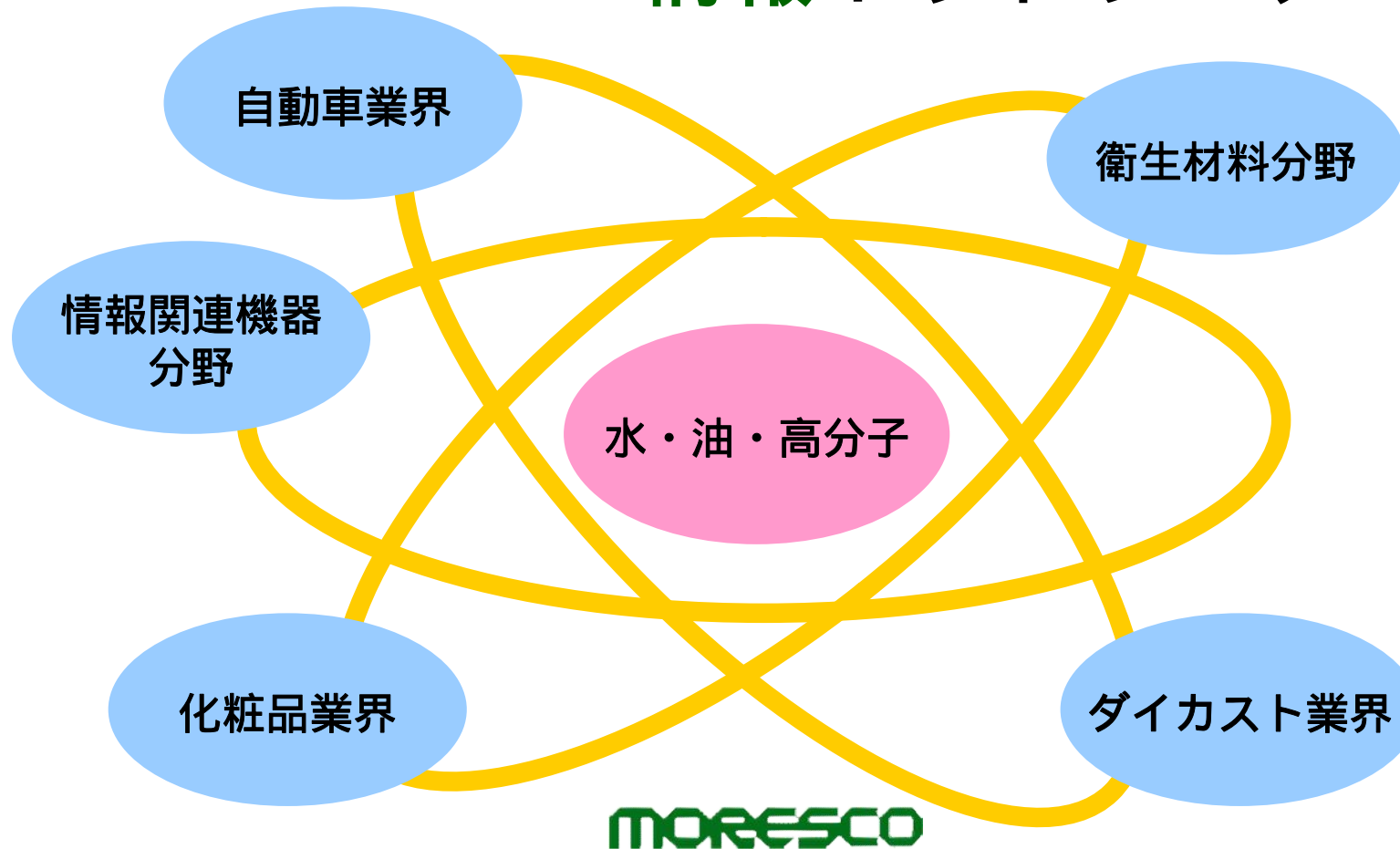
高シェアを活かした
情報ネットワーク

オンリーワンを生み出す、
独自のコア技術

積極的なグローバル展開

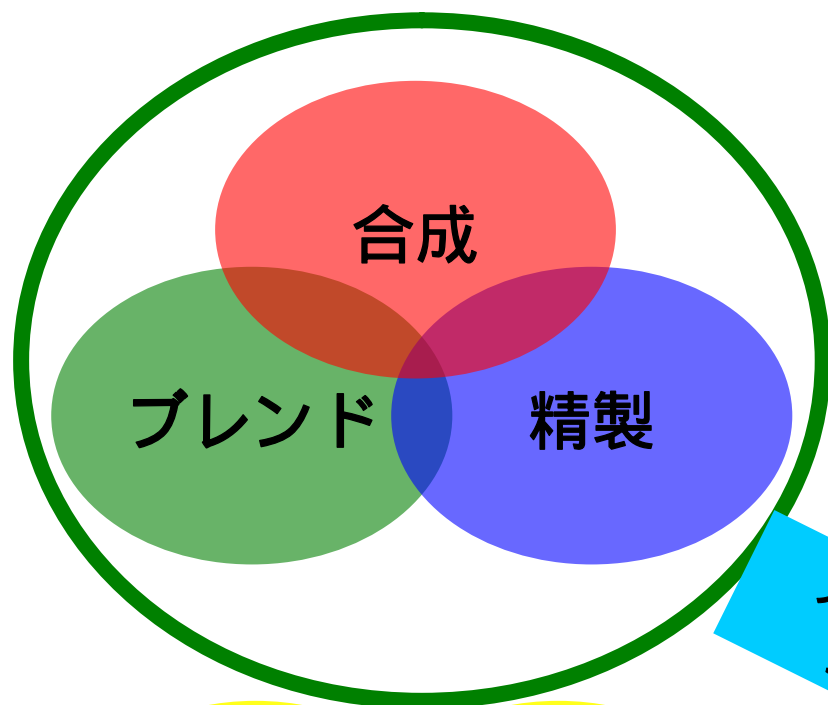
3つの強み

高シェアを活かした 情報ネットワーク



3つの強み

オンリーワンを生み出す、
独自の**コア技術**



ノウハウの共有
技術の融合

評価

分析

新技術

高分子変性

3つの強み

積極的なグローバル展開

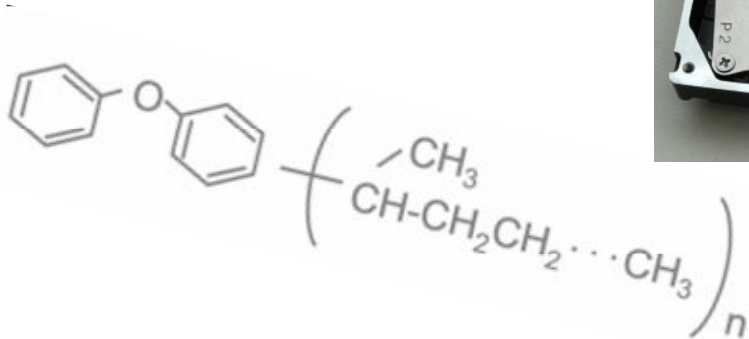
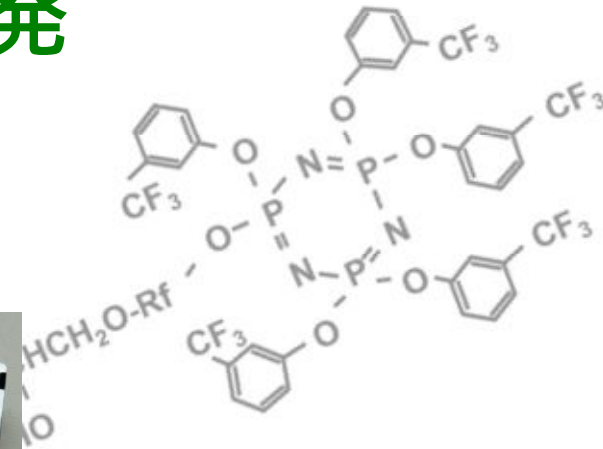


安定 × 成長の事業戦略



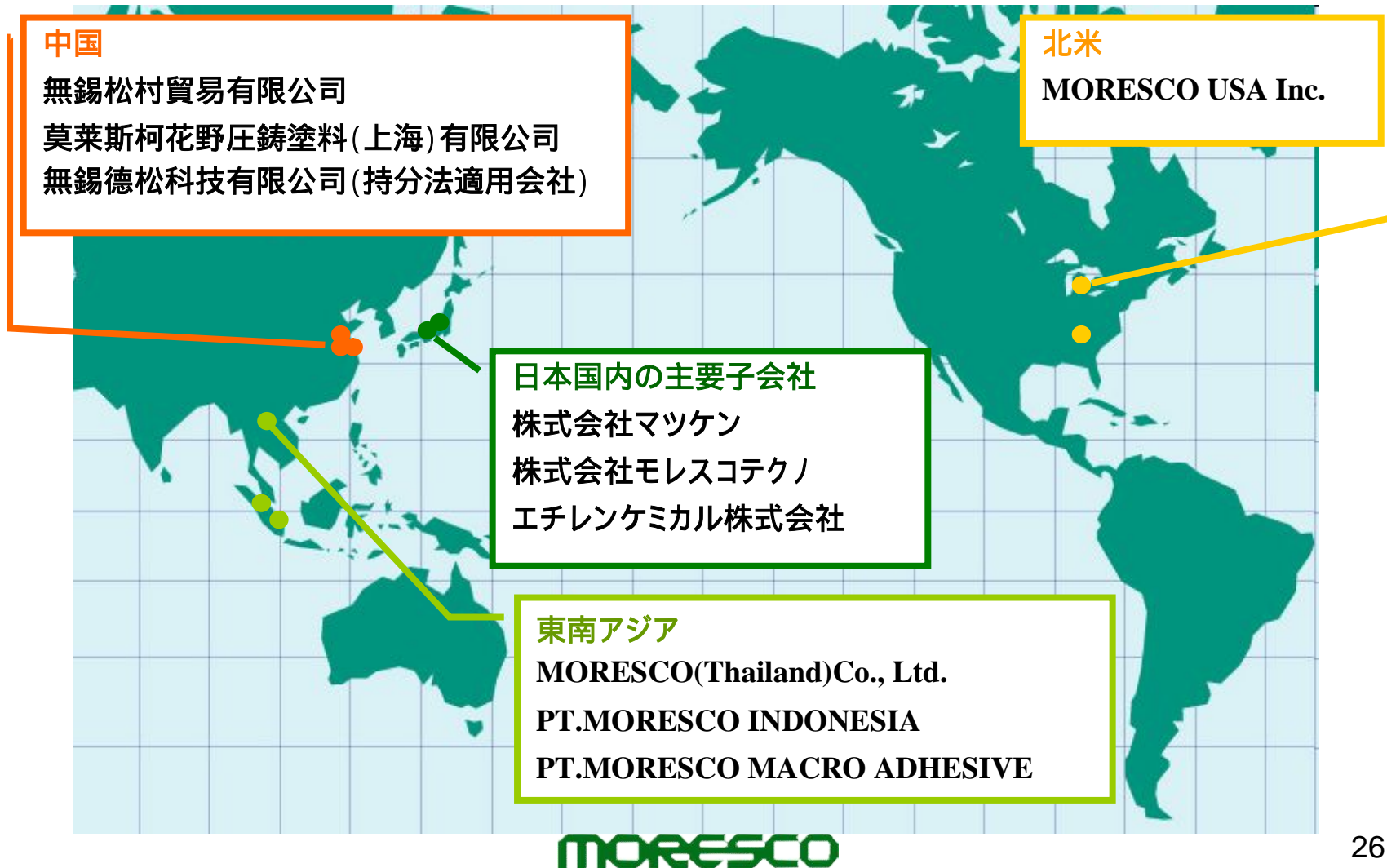
成長戦略・経営方針

・オンリーワン製品の開発



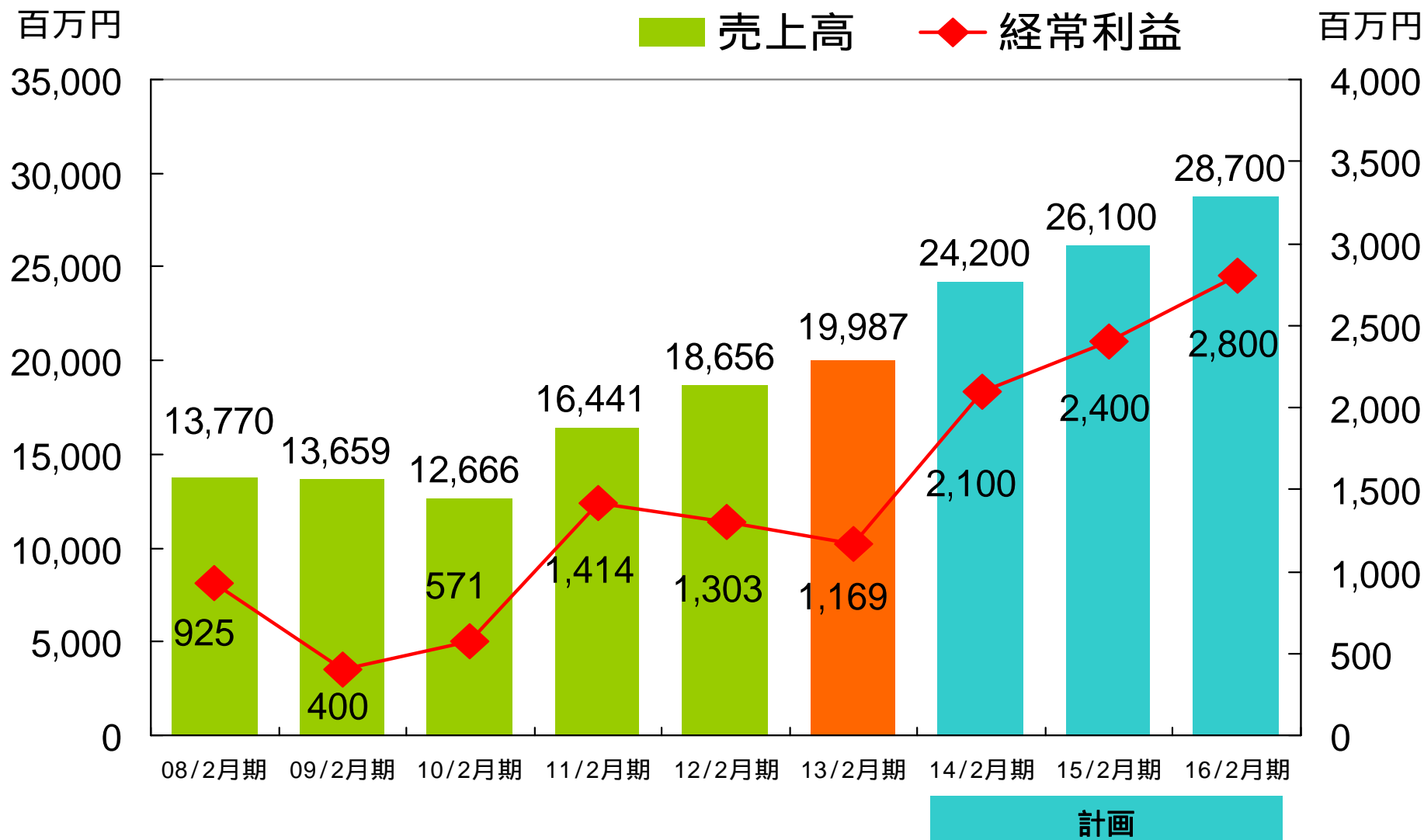
成長戦略・経営方針

・積極的なグローバル展開

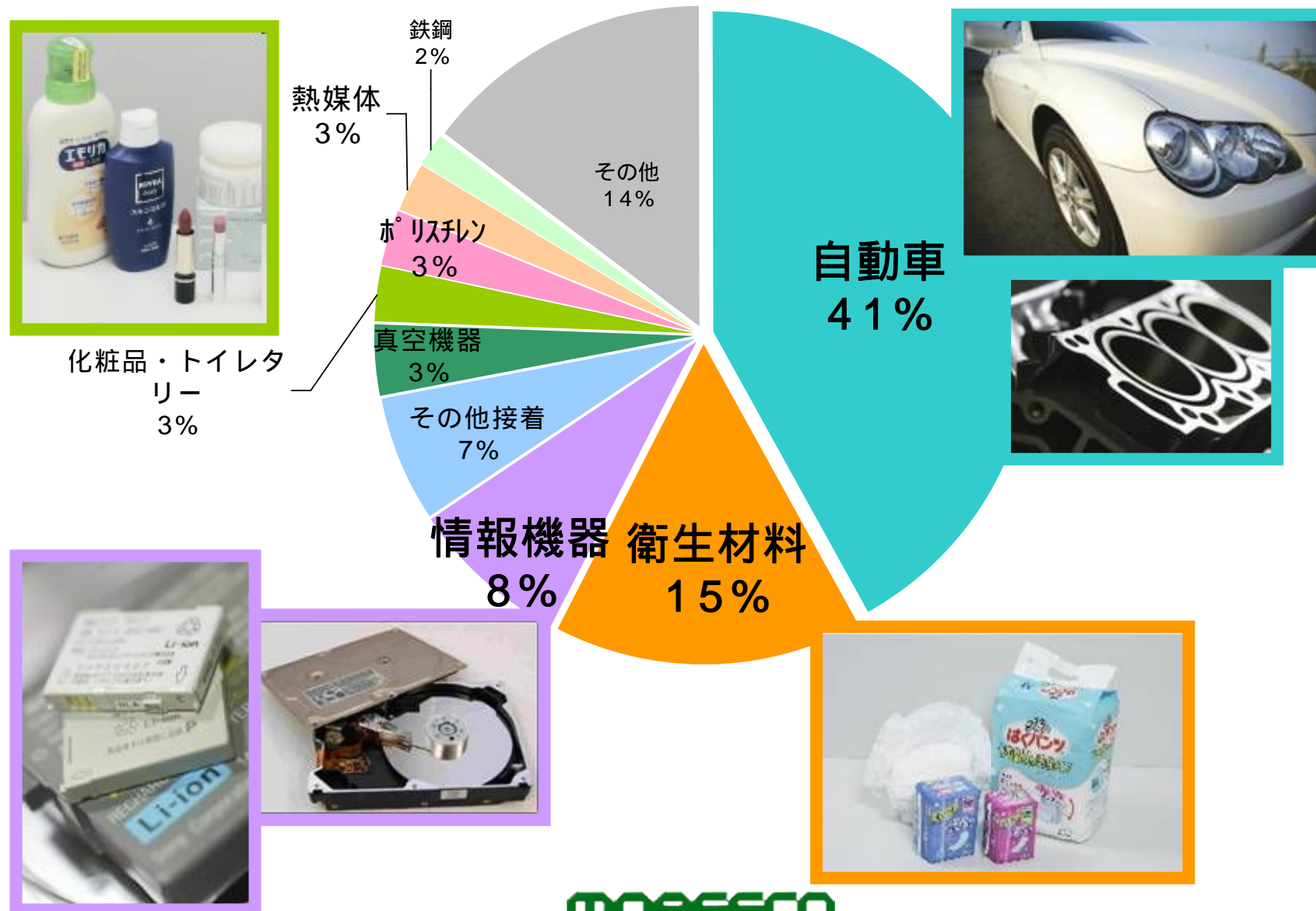


直近の業績と中期経営計画

(2013 ~ 15年度) 2013/7/11発表



用途別売上高比率 (2013/2月期連結)



業績に影響を与える要因と見通し



2012-2013トピックス

(1) インドネシアで紙おむつ向けホットメルト接着剤の本格生産開始

- ・ 2012年10月、PT.MORESCO MACRO ADHESIVEが本格稼動
- ・ 子供用紙おむつ向けホットメルト接着剤の生産・販売
- ・ インドネシアでの需要増に伴い、設備増設を予定

(2) 日華化学(株)との業務提携

- ・ 日華化学のダイカスト用油剤、熱間鍛造潤滑剤事業の譲受
 - ・ ダイカスト離型剤主要原料の調達
 - ・ 生産、物流の効率化等
 - ・ ダイカスト用油剤国内シェア 約45% 約55%
- } コスト削減

(3) 中国・天津市に紙おむつ向けホットメルト接着剤の生産・販売拠点を新設予定

- ・ 2013年12月、中国・天津市に天津莫莱斯柯科技有限公司（仮称）設立予定
- ・ 紙おむつ用ホットメルト接着剤の生産・販売拠点

国内公募増資について

2013年7月26日発表

- ・ 国内公募増資：115万株
- ・ 募集概算金額：約11億円
- ・ 希薄化率：11.9%
- ・ 調達資金の使い道：**設備投資資金**
 - 1．赤穂工場及びインドネシアの**ホットメルト接着剤**製造設備の増強
 - 2．日華化学から譲受けた**ダイカスト用油剤**等の製造設備の増強
 - 3．**ハードディスク表面潤滑剤**製造設備の増強等

いずれも当社グループの業績向上に繋がる設備投資

直近株価と配当方針

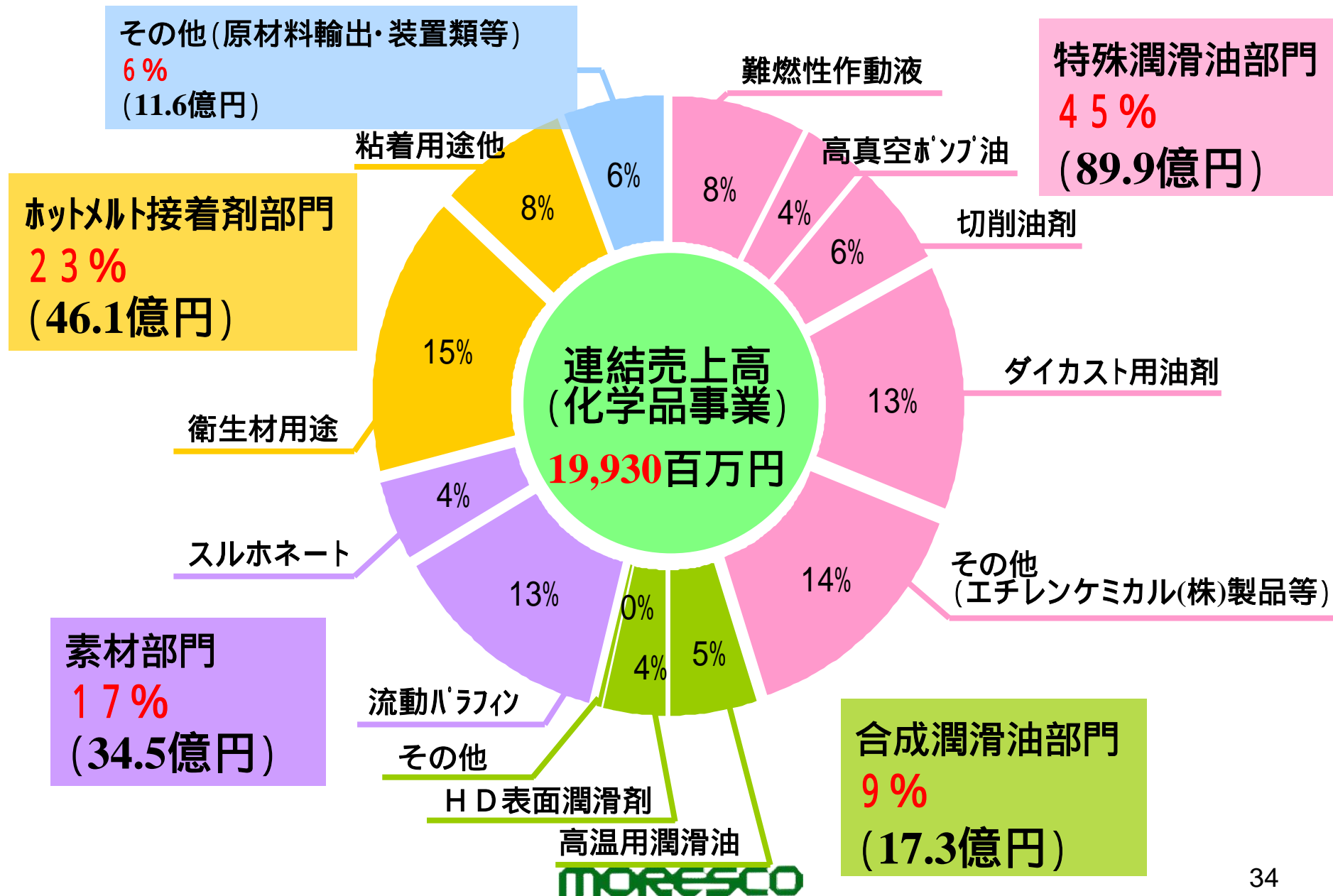


2013年2月期 1株あたり配当金 = 25円

2014年2月期 記念配当予定(+5円) 1株あたり配当金 = 30円

參考資料

部門別売上高構成 (12/2月期連結)



中期経営計画のポイント

現地ニーズに密着したダイカスト用油剤および
切削油剤のグローバル展開

東南アジアでの紙おむつ用ホットメルト接着剤の
拡販

ハードディスク表面潤滑剤の新製品によるシェア
アップ

流動パラフィン、合成潤滑油の海外展開

事業内容

売上比率(13年2月期)

| | | | |
|-----------|---|-------------------------------|------|
| 化学品 事業 | 特殊潤滑油部門 | 自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油 | 45% |
| | 合成潤滑油部門 | 自動車用高温グリース原料、 ハードディスク表面潤滑剤 | 9% |
| | 素材部門 | 化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他 | 17% |
| | ホットメルト接着剤部門 | 紙おむつ等の衛生材、ラベル・ 自動車向け等の接着剤 | 23% |
| 関連 事業 | 廃水処理装置・処理薬剤、水処理関連機器、 UF/RO膜式廃水処理装置の販売(株マツケン) | | 6% |
| | 油系・水系分析・評価試験、関連機器の開発、 製造、販売 (株モレスコテクノ) | | |
| 賃貸ビル事業 | モレスコ本町ビル(大阪市中央区備後町) | | 0.3% |

国内事業拠点



国内工場

赤穂工場

建設 1986年9月
従業員数 57名
敷地面積 35,132 m²

主な生産品目

- ・ダイカスト用油剤、難燃性作動液、切削油剤、高真空ポンプ油、高温用合成潤滑油



千葉工場

建設 1965年12月
従業員数 35名
敷地面積 23,497 m²

主な生産品目

- ・流動パラフィン
- ・スルホネート



東南アジア拠点

MORESCO(Thailand)

建設 1995年6月
従業員数 59名
敷地面積 8,700 m²

主な生產品目

- ・ダイカスト用油剤、難燃性作動液、切削油剤他



MORESCO INDONESIA

建設 2011年6月
従業員数 30名

主な生產品目

- ・ダイカスト油剤
- ・難燃性作動液
- ・切削油剤他



MORESCO MACRO ADHESIVE

建設 2012年1月
インドネシア西ジャワ州
従業員数 31名

主な生產品目

- ・ホットメルト
接着剤



中国拠点

無錫徳松科技

(持分法適用関連会社)

建設 1995年6月
従業員数 60名
敷地面積 20,760m²

主な生産品目

- ・ダイカスト用油剤、難燃性作動液、ホットメルト接着剤他



莫萊斯柯花野圧鑄塗料（上海）

連結 2010年2月
従業員数 32名

主な生産品目

- ・ダイカスト用油剤
- ・切削油剤
- ・その他



無錫松村貿易

設立 2009年5月
従業員数 27名

主な販売品目

- ・ダイカスト用油剤、真空ポンプ油
難燃性作動液、ホットメルト接着剤



本社・研究センター

<http://www.moresco.co.jp/>

I R 窓口 078-303-9058 (広報室)

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。
なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。